

5月下旬から

防災気象情報の名称が変わります

☎ 危機管理課 52-1111(内線384)
☎ 水戸地方気象台 029-224-1106

国土交通省と気象庁は、令和8年5月29日から新たな防災気象情報の運用を開始します。市の防災行政無線などでも、新しい名称で避難などの呼びかけを行います。



▲新たな防災気象情報に関する特設ページ

警戒レベル	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
5相当	レベル5 氾濫 特別警報	レベル5 大雨 特別警報	レベル5 土砂災害 特別警報	レベル5 高潮 特別警報
警戒レベル4相当までに必ず避難！				
4相当	レベル4 氾濫 危険警報	レベル4 大雨 危険警報	レベル4 土砂災害 危険警報	レベル4 高潮 危険警報
3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害 警報	レベル3 高潮警報
2相当	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害 注意報	レベル2 高潮注意報
1相当	早期注意情報			

※警戒レベルは、住民が災害時にとるべき避難行動が直感的にわかるよう、避難情報を5段階に整理したものです。

防災気象情報 3つの変更点

警報・注意報の情報名に「レベル」が付きます

発表される警報・注意報の名称にレベルが付きます。避難行動と直結するレベルがすぐわかり、避難判断の目安が明確になります。

【例】
変更前：「大雨警報」
変更後：「レベル3大雨警報」

河川の氾濫の危険度の伝え方が変わります

従来の「洪水警報」「洪水注意報」は廃止されます。今後は河川の区分に応じ、伝え方が変わります。

【例】
変更前：「洪水警報」
変更後：「レベル3氾濫警報※」
※久慈川、那珂川をはじめとした洪水予報対象の河川の場合

「警戒レベル4相当」は「危険警報」に統一します

危険な場所から避難が必要な状況であるレベル4相当の情報が「危険警報」として発表されます。

【例】
変更前：「土砂災害警戒情報」
変更後：「レベル4土砂災害危険警報」

災害の情報、どう受け取る？

警報・注意報は、テレビ、ラジオ、インターネットなどを通じて伝えられます。警戒レベルが上がってきたら、より詳しい情報を確認するため、地域の情報を得るようにしましょう。

防災行政無線の放送内容はインターネットや電話から知ることができます

インターネット
(常陸大宮市防災ポータル)



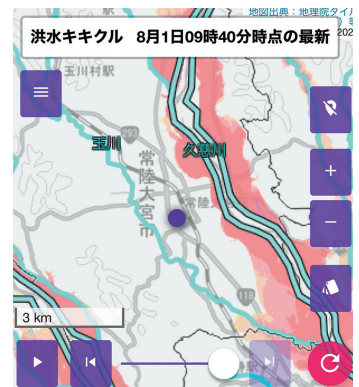
防災行政無線専用ダイヤル
(0295) 52-5119
(24時間自動応答)
※24時間以内に放送した内容をご確認いただけます。

周辺状況もチェック！

警報などの情報が発表されたら、気象庁が提供する「キキクル」を確認しましょう。「キキクル」は、雨による災害の危険度を、5段階で色分けして、地図上にリアルタイム表示するものです。避難の必要がある場所が、警戒レベルの色(赤や紫色)に合わせて染まります。



▲キキクルはこちらから



▲キキクル画面イメージ